

日刊三里塚通信

No.44
84.10.5

10/10

三里塚強勢大掃除

正午：三里塚第一公園
主催：三里塚反対同盟

三里塚境地での成田用水強行着工、600機動隊の反対同盟、支援への殺人的暴行、大量逮捕に対し、遂に怒りの報復・粉碎戦が猛烈した。十一未明、革命軍は用水建設を請け負う鹿島建設本社相田建設の社長植田宏也（千葉県夷隅郡）に徹底的に攻めくり用水一期着工を爆破せよ。

佐原市佐原（）および同社工事基地（同県香取郡下総町八瀬）に火炎瓶攻撃を行なったのだ。一九日良良木部爆破をひきつづぎリ戦の猛攻だ。一九日良良木部爆破をひきつづぎリ戦の猛攻だ。

今、決起し革命軍と共に戦おう！

九月十九日、東京赤羽町の自民党中央部と襲撃し入巻上させた革命軍のゲリラ戦——これは人民の感嘆、痛快感、歓喜の声で想えられた。武装斗争は正義だ。武装斗争こそ勝利の道だ。（二二二三起ち上がり革命軍と共に戦おう、

九・一九ナリ）は中曾根と田舎権力助は田起不能に陥った。

中曾根開拓のゲッパチに立たせた。

農業農業長官三井・農業総監下野葉は辞任に追い込まれた。由喜根政権の重鎮

に君臨し「国政」を私物化している反動政右派ども、人民の血税を重税に注ぎ、行動で行動者の首を切り、愛國心を絶叫し、改憲と戦争準備を進め、食人鬼が燃え上がる炎に左往左往し、対応不能に陥ったのだ。

九・一九、戦争は秋二期強制阻止

由喜根政権の爆破を難題に拓いた。国民党は武装暴行を阻む力を持つていい。機動隊の暴行だけに頼った一期強行は破産必至だ。今権力は成田用水強行のため当地に数千の機動隊を動員してくる。だが既に反対同盟と人民は

反対の大合唱許すか？
ことなく、その本部建物に放火といふ社会的にもつともにくむべき手段による攻撃をくわえた今回の事件は、議会制民主主義の根幹、言論の自由にたいするもつとも重大な攻撃であり、断じて許しえないものである。

10/1 成田用水強行打倒！



反対の大合唱許すか？

「現場を見たところの相当な被害で、これはかなり計画的な犯罪行為だ。政党本部に対する放火は、民主主義や言論の自由に対する正義からの挑戦であり、断じて許せない」

（中曾根（9.20発言）
共产党（9.20東大連合会幹部会声明）

九・一九ナリ）は人民に支持されたたたかいた。

「現在の日本の政治が正しく民主的で倫理性を持ったものとして通用しているからつかどうと、はなはだ疑問だ。チニモウショウの政策に正義の鉄錐が下せないからこれがのは

感情ではあるまい」とへり、二「付

マスコミ、反革命



は必ずドリラ戦を非難しつづける。これが「民主主義の破壊」、「言論の自由への挑戦」、「平和国家日本の国民への挑戦」。

（）は必ずドリラ戦を非難しつづける。これが「民主主義の破壊」、「言論の自由への挑戦」、「平和国家日本の国民への挑戦」。

があるのか、新聞の世論調査によれば、軍備拡大には「敵の国民党が反対」としており、数の国民党が田舎地帯を来ることで、憲法改悪に反対する。中曾根は「日本全土の国民の声を聞きたい」とことわるといふ。

反政府の演説が反対され、その結果、軍備拡大に対する反対意見が田舎地帯で広がった。これが「民主主義の破壊」、「言論の自由への挑戦」、「平和国家日本の国民への挑戦」。

（）は必ずドリラ戦を非難しつづける。これが「民主主義の破壊」、「言論の自由への挑戦」、「平和国家日本の国民への挑戦」。

ルシヨンジアが人民に対する暴虐、掠奪、殺戮の際に、人民が有権者の過半数で支持されたこと」から、一九四八年は許せない」という。本当にそうか、西日本に投票した一千人以上が西日本に一百万人が本邦に血を流すから、たゞ一九四七年のうちに

実は独立運営と国家権力の「金と権力」の力を議院をもぐらし、多数派配定方式で上院「依頼」してこのように取扱はさつて、

票」に依頼してこのように取扱はさつて、

支配、収奪、攻撃」のすべて「御用」の暴力で議院をもぐらし、多數派配定方式で上院

をもぐらし、ほかに開けたところでは、

「人民は武装暴動をして抵抗で争ひな」

人民が田舎地帯で暴力支配をもぐらむの（）としのせ權力による暴虐（）などがない。合法的、議院由来の敗北では敗北に行かなかった。

「合法」「議院」などと文脈連絡の決めた

レールだ。戦勝日本は暴虐をもぐらむの連絡が「合法品」ではない。たゞ、

シートーの無裁樹立も暴力的手段によるながれ、形田は議院の決定だ。ドリショニア、

なく日本は暴力的手段で、國家権力の軍隊機関を持つ、向かひては警察、軍隊といふ認めたのが政黨法、マクマハムへの報復、管制などは議院の西側の破壊そのものだ。

田舎地帯はどうやっても強硬にならなかったが、いや、西日本への怒りの爆弾だ。国家権力は常に西日本を強制する。西日本は西日本が西日本への暴力で西日本をもぐらむのから、

向かひては、一九三四年第一回強行策動用の暴力で西日本を殺す、土地強奪を強

西日本や共産党は「西日本が有権者の過半数で支持されたこと」から、一九四八年は許せない」という。本当にそうか、西日本に投票した一千人以上が西日本に一百万人が本邦に血を流すから、たゞ一九四七年のうちに

投票した一千人以上が西日本に一百万人が本邦に血を流すから、たゞ一九四七年のうちに

